

同志社大学

2011年度 個人研究費研究経過・成果報告書

2012年 3月 29日提出

所 属	職 名	氏 名
経済学部	教授	醍醐元正
研 究 題 目	新しい植生指標の開発	
研 究 成 果 の 概 要	<p>現在新しい植生指標に関する論文を作成中である。</p> <p>A Vegetation Index to Estimate Terrestrial Gross Primary Production Capacity for the GCOM-C/SGLI Satellite Sensor.</p> <p>Linux上の衛星データ解析プログラムはかなり使いやすくなって、共同研究者の間で利用され始めている。現在も開発は継続している。</p> <p>東吉野・八ヶ岳・飛騨高山・山城において森林樹木の生長量・葉面温度等の森林の基礎的なデータを測定し、現在も測定は継続中である。</p> <p>GCOM-C衛星データを利用した土地被覆分類のためのアルゴリズムを開発中である。</p> <p>(P05) ALOS/AVNIR-2データを用いた竹林分布図作成に関する考察Ⅱ ○花木なるみ・村松加奈子(奈良女)・醍醐元正(同志社)・曾山典子(天理大)、社 日本リモートセンシング学会平成23年度秋季学術講演会</p> <p>(P70) ALOS/AVNIR-2多時期データを用いたスギ・ヒノキ林の分類図作成に関する考察 ○藤本麻衣・村松加奈子(奈良女大)・醍醐元正(同志社大)・曾山典子(天理大)、社 日本リモートセンシング学会平成23年度秋季学術講演会</p>	